



次の（ ）にあてはまる言葉や数を書きましょう。

- ①およその数を（**がい数**）といいます。1つの数をがい数で表すには、ある位のすぐ下の位の数字が（**0、1、2、3、4**）のときは切り捨てて、（**5、6、7、8、9**）のときは切り上げます。このやり方を（**四捨五入**）といいます。

- ②（以上、以下、未満）のどれかを（ ）に書きましょう

- ・ 500に等しいかそれより大きい数 500（**以上**）
- ・ 300より小さく、300をふくまない数 300（**未満**）
- ・ 250に等しいかそれより小さい数 250（**以下**）



次の数を、以上、以下、未満を使って表しましょう。

- ①1の位を四捨五入して10になる数

答え 5以上14以下（15未満）

- ②10の位を四捨五入して100になる数

答え 50以上149以下
（150未満）





次の数を四捨五入してがい数にしましょう。

① 2785

百の位まで (2800) 上から2けた (2800)

② 463087

千の位まで (463000) 上から2けた (460000)



四捨五入で、百の位までのがい数にしたとき、6300になる整数があります。

①いちばん小さい整数をもとめましょう。

答え 6250

②いちばん大きい整数をもとめましょう。

答え 6349

③この整数のはんいは、いくつ以上いくつ以下ですか。

答え 6250以上6349以下

④このような整数は何こありますか。

$$(6349 + 1) - 6250 = 100$$

答え 100こ





次の数を四捨五入してがい数にしましょう。

① 50162

百の位まで (50200) 上から2けた (50000)

② 4387

千の位まで (4000) 上から2けた (4400)



四捨五入で、百の位までのがい数にしたとき、7000になる整数があります。

①いちばん小さい整数をもとめましょう。

答え 6950

②いちばん大きい整数をもとめましょう。

答え 7049

③この整数のはんいは、いくつ以上いくつ以下ですか。

答え 6950以上7049以下

④このような整数は何こありますか。

$$(7049 + 1) - 6950 = 100$$

答え 100こ





次の数を四捨五入してがい数にしましょう。

① 60984

百の位まで (61000) 上から2けた (61000)

② 956078

千の位まで (956000) 上から2けた (960000)



四捨五入で、百の位までのがい数にしたとき、5700になる整数があります。

①いちばん小さい整数をもとめましょう。

答え 5650

②いちばん大きい整数をもとめましょう。

答え 5749

③この整数のはんいは、いくつ以上いくつ以下ですか。

答え 5650以上5749以下

④このような整数は何こありますか。

$$(5749 + 1) - 5650 = 100$$

答え 100こ





下の表は、4つの町の人口を調べたものです。これをぼうグラフに表します。

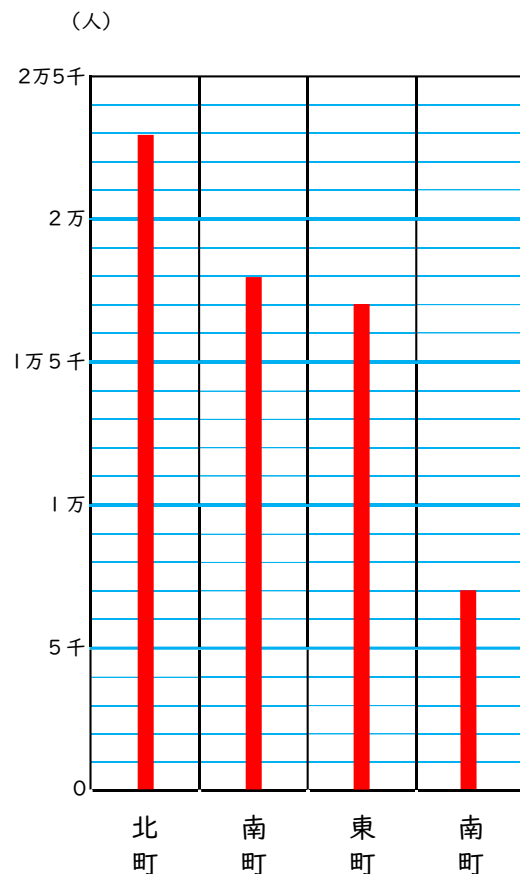
①それぞれの町の人口を、四捨五入で、千の位までのがい数にして、下の表にかきましよう。

	人口 (人)	がい数 (人)
北町	23419	23000
南町	18162	18000
東町	16983	17000
西町	7024	7000

②グラフの1めもりはいくつですか。

答え 1000

③それぞれの町の人口を、ぼうグラフに表しましよう。





下の表は、4つの市の人口を調べたものです。これをぼうグラフに表します。

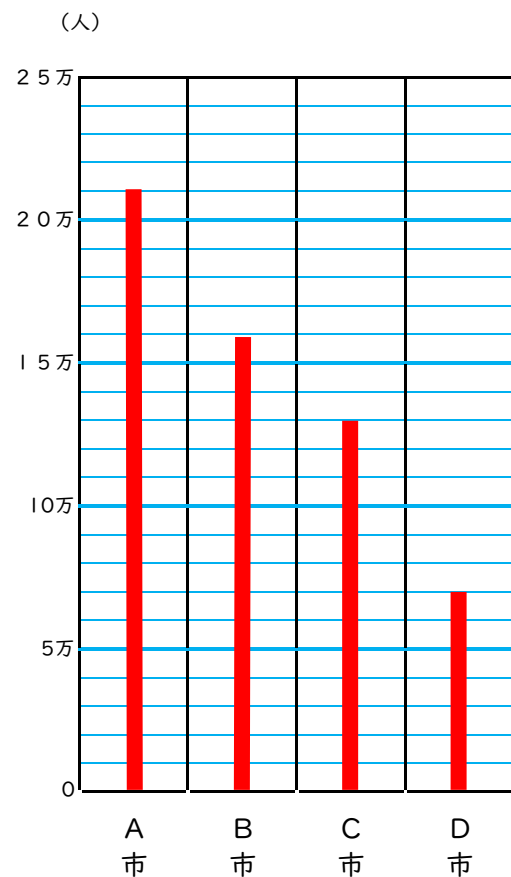
①それぞれの町の人口を、四捨五入で、一万の位までのがい数にして、下の表にかきましょう。

	人口 (人)	がい数 (人)
A市	206974	210000
B市	163465	160000
C市	125970	130000
D市	68723	70000

②グラフの1めもりはいくつですか。

答え 10000

③それぞれの町の人口を、ぼうグラフに表しましょう。





下の表は、4つの市の人口を調べたものです。これをぼうグラフに表します。

①それぞれの町の人口を、四捨五入で、千の位までのがい数にして、下の表にかきましよう。

	人口 (人)	がい数 (人)
A市	19573	20000
B市	23149	23000
C市	5607	6000
D市	17700	18000

②グラフの1めもりはいくつですか。

答え 1000

③それぞれの町の人口を、ぼうグラフに表しましよう。

